

なないろ



令和8年6月29日

7月号

八王子市立高嶺小学校(拠点校)

特別支援教室なないろ

夏の日差しが少しずつ強くなり、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。子どもたちは暑さに負けず、元気に活動に取り組んでいます。

さて、7月は個人面談を予定しております。ご家庭での様子をお聞きしたり、なないろ教室での様子をお伝えしたり、学校での様子を共有させていただいたりして、ご家庭や学校と連携してお子様の成長を一緒に支えていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

7月行事予定

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------------|-------------------------------|--------------------------|---------------------|----------------------|-----|
| 高嶺小 | 七国小 | 中山小・高嶺小 | 七国小 | 七国小 | |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6 | 7 | 8 | 9 七国小 木曜日指導終了 | 10 七国小 金曜日指導終了 | 11 |
| 13 高嶺小 月曜日指導終了 | 14 七国小 火曜日指導終了 個人面談始 | 15 中山小・高嶺小水曜日 指導終了 | 16 | 17 | 18 |
| 20 海の日 | 21 高嶺小終業式 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| | | 夏季休業日 | | | |
| 27 | 28 | 29 個人面談終 | 30 | 31 | 8/1 |
| 8/31 高嶺小 月曜日指導開始 | 9/1 七国小 火曜日指導開始 | 2 中山小・高嶺小水曜日 指導開始 | 3 七国小 木曜日指導開始 | 4 七国小 金曜日指導開始 | 5 |

7月の学習予定

コミュニケーション:ルールの理解と遵守

上手なお願いの仕方 作業I

※グループによって指導内容が異なります。

連携型個別指導計画・報告書配布のお知らせ

1学期終業式の日、各学校で1学期の評価と2学期の目標及び、手立てが記入された連携型個別指導計画が配られます。ご家庭で保管をお願いします。2学期の目標に関しては、個人面談の内容等を受けて変更する場合があります。ご承知おきください。

個人面談のお知らせ

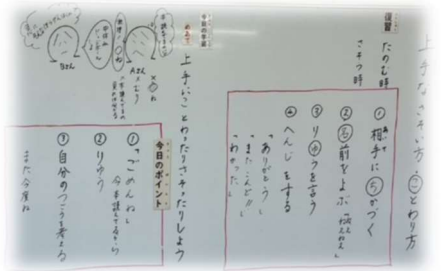
7月14日(火)から7月29日(水)までの期間で、個人面談を行います。日程が合う場合には在籍学級の個人面談に同席させていただきます。日程の調節等が難しい場合には別途なないろ教室担当との面談の機会を設けさせていただきます。お子様の様子を共有し、今後の指導につなげていきたいと考えております。短い時間ではありますが、ご協力をお願いいたします。

ルール理解と遵守

「ルール理解と遵守」について学習しました。

ルールは「みんなが仲良く・安全に過ごすためにある」ことや、知っているだけでなく守ることが大切であることを確認しました。

学校生活の中にある暗黙の了解(ルール)についても考えました。教師による寸劇「なないろ劇場」を見ながら、「どこがよくなかったかな」「周りの人はどんな気持ちになるかな」と話し合いました。中には、「自分もやってしまっていたことがある」と気付く子もいました。自分の行動を振り返り、気付くことができたことはとても大切な学びでした。また、自分のこととして考えるだけでなく、他者の姿を客観的に見ることで気付きや理解が深まる様子も見られました。



分かりやすい伝え方

分かりやすい伝え方について学習しました。

今回は、「頼み方・誘い方」と「上手な断り方」を中心に練習しました。

「上手な頼み方・誘い方」

- ① 相手に近づく (腕一本分くらい)
- ② 名前を呼ぶ
- ③ 理由や遊びの内容を伝える
- ④ 返事をする

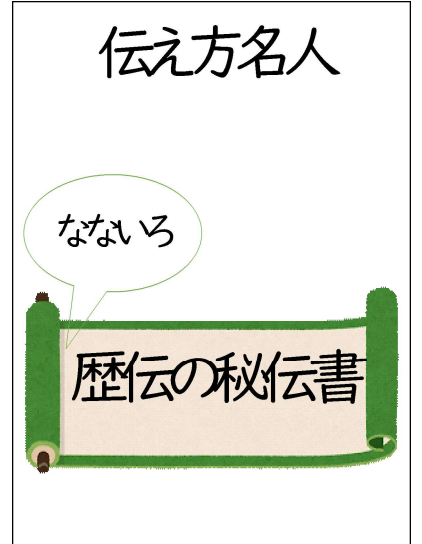
「上手な断り方」

- ① ごめんね
 - ② 理由を伝える
 - ③ 自分にできることを伝える
- (『昼休みなら遊べるよ』)

ことが大切であることを学びました。

上手な断り方の学習の最後には、「なないろ歴伝の秘伝書」を見ながら、

① 消しゴムを借りるとき ② 保健室に行ったとき ③ 遊びを断るとき ④ 遊びに誘うときの4つの場面で実際に練習を行いました。先生からアドバイスやチェックを受けながら取り組み、「伝え方名人」となり、賞状が渡されました。子どもたちは一人一人の名前入りの賞状をもらって嬉しそうにしていました。



ミッション!

友達に上手に伝えよう
～消しゴムのかり方編～

ほうほう 方法

- ① 相手に近づいて名前を言う。
- ② 理由を言う。
- ③ 返事をする。／お礼を言う。

例

- ① 近づいて、
- ② 「～(くん・さん)、消しゴム忘れちゃったから消しゴムかして、
- ③ 「ありがとう」

先生からの
クリアー印

苦手なことへの取り組み(高学年の学習)

失敗を恐れずに挑戦するために **レジリエンス(心の回復力)** について考えました。

失敗したときに、気持ちを立て直し、前向きに取り組むためには、

「楽観性、自信力、柔軟性、冷静さ」

が大切であることを学習しました。

「やってみよう」では、難しい漢字やペットボトルフリップなど、クラスや学年に合わせた苦手なことに挑戦しました。うまくいかなかったりあきらめず、最後まで粘り強く取り組む姿がたくさん見られました。今回の学習を通して失敗しても大丈夫だと思える気持ちや、苦手なことへの向き合い方を知り、これからも失敗を恐れずにさまざまなことに挑戦していけると良いですね。

